

家族のつながりを生む家。こころのふる里をつくっている「田舎暮らし」。

この度ロゴマークのリニューアルデザインをさせて頂いた会社は、遠賀郡岡垣町に本社のある「株式会社田舎暮らし」様。社名からしてとても個性的な会社です。旧ロゴマークを見て思った感想が、茅葺き屋根にいろりがあるような家を作っている会社なのかと思いましたが、家自体のデザインはとても現代的で、家族が集まる心のふる里を作っているという住宅会社でした。

岡垣ふる里どんぐり村とキッズパークタウンの両方で約900区画の団地を作って販売している地元ではとても有名な会社です。そしてこれからの田舎暮らしさんの家づくりについて色々とお話をお聞きしたところ、様々な熱い想いはありましたが、最終的に一言で言うと「家族のつながりを生む家。」というコンセプトにまとまりました。お母さんが料理を作る横で子供が勉強できる家など、様々なポイントから家族のつながりを生む家づくりをしていく。そんな想いを新しいロゴマークにも込めてデザインいたしました。たくさんの住宅会社様がある中で、家族のつながりを生み、そしてこころのふる里を作っていきたいと思う方は是非一度ご連絡を！

株式会社 田舎暮らし 〒811-4214 福岡県遠賀郡岡垣町松ヶ台2丁目1番1号
TEL:093-281-1057(代表) FAX:093-281-1058
http://inakagurashi.tatsumi.com/

株式会社 田舎暮らし



田舎暮らし

The Country Living Of Mind

家族のつながりを生む家。

儲かる会社はロゴが違う (その由来とデザインの意味は…) Vol.54

スリーダイヤ(三菱マーク)は岩崎家の家紋と土佐山内家の家紋から

三菱電機の創業は、1921年(大正10年)に遡り、三菱造船(現三菱重工)の電機製作所(神戸)を母胎として誕生しました。明治の初期、三菱創業時の九十九商會が船旗号として採用した三角菱のマークが、現在のスリーダイヤ(三菱マーク)の原型。これは、岩崎家の家紋「三階菱」と土佐山内家の家紋「三ツ柏」に由来する。後に社名を三菱と定める機縁ともなった。2001年に、コーポレートステートメントを「Changes for the Better」に制定いたしました。



編集後記 「社長の本当にやらなければならない仕事にフォーカスする」

私のようなBtoBの仕事をしている人は、お客様のことになると一所懸命に資料を作り、企画を考えたり平気のできるのですが、自分の会社の資料や企画づくりとなると手が止まっている人が私を含め多くいます。とくにこの季節で言えば年賀状などがいい例です。自分の会社はいつも後回しで、お客様の仕事が最優先。これは大切な姿勢でもありますが、ものすごくマイナスな事も多いです。本当はお客様の見本となるような、資料や企画を出さなければならない存在のはずなのにそれができていない。これでは今いるお客様も離れていってしまいます。ではどうすればお客様の仕事を最優先させながら、自分の会社の資料や企画を作っていくことができるのか？ もちろん時間的余裕とクリエイティブ的余裕があれば、全部自分達で作っていく事をお勧めしますが、もし自分達に作る時間がなく、その仕事を怠ってしまうのであれば私は外注をお勧めします。小さな会社の社長は、マルチプレイヤーな人が多いですが、自分が本当にやらなければならない仕事にフォーカスできていない人は以外に少ないです。社長にしかできない、社長がやらなければならない使命のためにも、それ以外の仕事を少しづつ手放す事をお勧めします。

根本 和幸